

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	米倉晴る日			
○保護者評価実施期間	令和 7 年 2 月 1 日 ～ 令和 7 年 2 月 28 日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	49人	(回答者数)	33人
○従業者評価実施期間	令和 7 年 2 月 1 日 ～ 令和 7 年 2 月 28 日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9人	(回答者数)	9人
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7 年 3 月 25 日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童さんがリラックスしながら過ごせる居場所	・嬉しいときは共に喜び、困っている時は寄り添いながら日々の集団生活の中で職員や児童との関係作りを構築します。そして事業所がなんでも話せる場所となり、楽しく過ごせる場所になる環境作りをしています。	・他事業所や第三者からの評価を適切に取り入れていきます。
2	集団活動の充実	・マナー、運動、音楽等を取り入れた活動に楽しく参加でき、そして生活に活かせる事ができる集団活動を提案しています。また長期休みには公共施設を利用したイベント企画して社会体験を重ねていきます。	・利用児様の個性に配慮し、イベントを企画することで活動を通し自己肯定感・達成感を養っていきます。
3	情報共有の頻度	・毎日のミーティングの中で児童同士の中での関わりや出来事を共有できる機会を作っています。	・見通しを持ち気持の切り替えが早くできるようになる声掛け支援に取り組みます。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	勉強会の頻度	・日々の療育についてミーティングなどで話し合う時間がありますが、定期的な開催ができていないです。	・研修計画を組み、年間行事に組み込んでいきます。
2	保護者会の開催	・保護者様の集まる機会を設けていない。	・全員参加は難しいので学区別や利用曜日別、ルールを決めて開催し、保護者同士の交流の機会を作るのはいかがでしょうか。
3			